

第13回 ちば コラボ大賞

募集期間
2023
6/1^{THU} >>> 8/1^{TUE}

NPO(市民活動団体)、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業、行政等が連携して、地域社会の課題解決に貢献した事例を募集し、他のモデルとなるような優れた取組事例を「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」として表彰します。



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

問い合わせ・応募先

〒260-8667

千葉市中央区市場町 1-1 (県庁本庁舎 4 階)

千葉県 環境生活部 県民生活課 県民活動推進班

電話 :043-223-4133 E-mail:npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp

※詳しくは千葉県 NPO・ボランティア情報ネットをご覧ください

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

NPO 案内犬 PON ちゃん





ちばSDGs



スケジュール(予定)



※審査にあたり、現地調査、ヒアリング等のご協力をお願いする場合があります。

応募方法

以下の書類を郵送、持参またはEメールにより応募ください。

(Eメールで提出する場合は、受領確認のため、電話にて提出した旨お知らせください。)

- 「応募書」または「推薦書」
- 別記第1号様式、別記第2号様式及び事例紹介用調書
- その他事例に関係する参考資料（A4用紙5枚まで）

※8月1日（火）当日必着（持参の場合は午後5時までにご持参ください）

※自薦他薦は問いませんが、自薦の場合は1団体1事例とします。

※応募にあたっては、必ず各連携団体の了解を得るようにしてください。

応募書類や実施要綱等は「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」からダウンロードできます。
 (URL)<http://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

募集する事例

- NPO、地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業等の二団体以上の連携事例（連携団体に行政機関を含む場合は、三団体以上の連携事例）であること。
 - 現在継続中又は終了後1年以内の事例であること。
 - 県内で取り組まれている事例であること。連携団体のうち、一つ以上の団体が県内に事務所を有すること。
 - 行政機関からの委託により取り組まれている事例ではないこと。
- 等

審査基準

目的・先駆性・連携度・成果・発展性・市民目線などの観点から総合的に評価します。

令和4年度表彰事例

産×学×官 SDGs共同プロジェクト ～地域の高校生のアイデアで地域創生を目指す～

産×学×官SDGs共同プロジェクトは、地域の企業・団体にサポートをしてもらいながら、学生が主体となってSDGsの目標達成に向けた活動を行うことで、産学官が連携した地域活性、地方創生を目指しています。

令和3年度は、高校生が農業等の地域課題を学び、地元特産品の佐倉茶や規格外の廃棄野菜を活用したスイーツを開発・販売するとともに、得られた収益を子ども食堂や動物保護団体など、学生が選定した団体に寄附しました。

手賀沼スクールヤード ～手賀沼を校外の学び場に～

手賀沼スクールヤードは、手賀沼で活動する市民活動団体、農家、漁協、企業が連携して開発した小中学生向けの4つのプログラム（農作業体験、水辺・水上アクティビティ、環境学習、歴史・文化体験）を提供することで、校外の学びの場の創出に取り組んでいます。

子ども達が身近な環境に目を向け、再び手賀沼を訪れ様々な活動に参加してもらおうきっかけづくりとなることを目指して活動しています。

令和4年度表彰事例の詳細についてはこちら

(URL)<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/documents/r4leaflet.pdf>